

# 令和2年度第3回 科学技術倫理セミナー

## 「働くことの哲学」

主催 金沢工業大学 科学技術倫理応用研究所

新型コロナウイルスの蔓延はさまざまな影響を社会に及ぼしていますが、それによってこれまでの私たちの生活のあり方が問われることにもなっています。テレワークやリモートワークが強いられる中で、私たちの働き方も改めて問われています。令和2年度第3回科学技術倫理セミナーでは、働くことを根本的に考察してみたいと思います。ご参加をお待ちしております。

日時：令和2年11月17日（火） 17:05～18:35

会場：Zoom を用いてオンライン上で開催

※参加登録者に URL を連絡します。

※定員 20 名、以下の申し込みに前日までに連絡をください。

講師：杉田啓之氏（株式会社日通総合研究所）

ファシリテーター：金光秀和（金沢工業大学 科学技術応用倫理研究所）

プログラム：

- ・ 17:05～17:10 趣旨説明（金光秀和）
- ・ 17:10～17:35 講演（杉田啓之氏） 聞き手：金光秀和
- ・ 17:35～18:35 全体での対話（ファシリテーター：金光秀和）

講師略歴

杉田啓之氏（株式会社日通総合研究所）

1985年、日本通運株式会社入社。本社 総務・労働部賃金福祉担当課長、東京航空支店総務部次長、本社 NITTSU グループユニバーシティ次長などを経て、現在株式会社日通総合研究所にて NITTSU グループユニバーシティアドバイザー業務を担当。その間、網膜色素変性症の告知（1987年）、脳内動脈瘤、慢性硬膜下血腫による長期休業（2011年）、盲導犬の被貸与（2016年）、直腸ガン手術による長期休業（2019年）を経験する。

申し込み・問い合わせ先：金光 秀和 [kane@neptune.kanazawa-it.ac.jp](mailto:kane@neptune.kanazawa-it.ac.jp)